

【重要技術の確保・管理が問われる時代】

フィジカル AI による産業変革の動向

～現実世界で「知覚・判断・行動」する AI の社会実装と企業が取るべきアクション～

— 講師 —

KPMG コンサルティング株式会社 執行役員 パートナー 池田 和繁 氏
Technology Consulting シニアコンサルタント 太田 翔 氏

日時 2026年8月26日(水) 午前10時～12時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

〔重点講義内容〕

近年、AI は文章生成や画像認識などのデジタル空間での情報処理にとどまらず、センサ、ロボット、車両、産業機器等と結び付き、現実世界で「知覚・判断・行動」するフィジカル AI へと進化しています。フィジカル AI は、労働力不足、技能継承、危険作業の代替、生産性向上といった産業課題への対応に向け、製造業をはじめとする幅広い領域で重要性を増しています。また、フィジカル AI を支える基盤モデル、半導体、センサ、アクチュエータ、ロボティクス関連技術等は、サプライチェーンリスクへの対応や重要技術の確保・管理の観点から、経済安全保障上も重要性を増しています。

本講演では、フィジカル AI の基本概念や主要技術を整理するとともに、製造現場・産業領域での活用可能性、導入・運用に向けた実務上の論点、企業が今後取るべきアクションについて解説します。

1. フィジカル AI の基本理解

1-1. フィジカル AI とは何か

デジタル空間での推論・生成にとどまらず、現実世界を知覚し、判断し、行動する AI の基本概念を解説

1-2. フィジカル AI が注目される背景

労働力不足、熟練技能の継承、危険作業の代替等、産業界が直面する課題と AI 活用の方向性を整理

1-3. 従来型 AI とフィジカル AI の違い

生成 AI、画像認識等の既存の AI と、ロボット・設備等と連携するフィジカル AI の違いを整理

2. フィジカル AI を支える技術と実装要件

2-1. フィジカル AI を支える主要技術

基盤モデル、半導体、センサ、アクチュエータ、エッジデバイス、ロボティクス関連技術、デジタルツイン等、フィジカル AI の実装を支える主要技術を整理

2-2. 現実世界で機能するための6つの基盤要素

身体性、感覚知覚、運動能力、学習能力、自律性、コンテキスト感度の観点から、フィジカル AI が現実環境で機能するための要件を整理

2-3. 地政学リスク・経済安全保障の観点から見た重要性

基盤モデル、半導体、ロボティクス関連部品等のサプライチェーンリスクや、重要技術の確保・管理の観点から、フィジカル AI が経済安全保障上も重要となる背景を整理

3. 製造現場・産業領域における活用

3-1. 製造現場・産業領域における活用事例

フィジカル AI を活用した現場改革、技能伝承、設備保全等における活用可能性や事例を紹介

3-2. フィジカル AI 導入に向けた実務上の論点

基盤モデル、システムアーキテクチャ、セキュリティ、ガバナンス、運用体制に加え、重要技術・部品の調達リスク等を含め、フィジカル AI の導入・運用に向けて企業が検討すべき実務上の論点を解説

4. フィジカル AI 導入に向けた企業が今後取るべきアクション

4-1. 企業が今後取るべきアクション

フィジカル AI の社会実装を見据え、ユースケース創出、技術基盤整備、データ・AI ガバナンス、安全性・セキュリティ確保、サプライチェーンリスク対応を含め、企業が本格導入に向けて検討すべきアクションを整理

5. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 池田 和繁(いけだ かずしげ)氏

IT コンサルティング会社を経て、2017 年に KPMG コンサルティングに入社。大規模プロジェクト PMO、テクノロジーアーキテクチャ設計を強みとし、自動車・製造業等のクライアントに対して、デジタル業務改革やデータ活用戦略などの DX 支援を多数手掛ける。近年では、製造・製薬・自動車業界向けのデジタルトランスフォーメーショングループのリーダーとして、営業戦略から、新規顧客開拓、AI・IoT・データ戦略・導入支援、データ活用戦略、データプラットフォーム構築・活用支援などを推進している。

PROFILE 太田 翔(おおた かける)氏

AI・データコンサルティング会社を経て、2024 年に KPMG コンサルティングに入社。製造業・医療・官公庁等を中心に AI・データプラットフォームを活用した業務改革・新規事業開発、AI・IT ガバナンス策定、先端技術動向調査等のコンサルティングに従事している。

Table with 2 columns: Item (e.g., 受講料, お申込方法, お支払方法) and Description (e.g., 各受講方法 1名につき 33,990円(税込), 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。
■ライブ配信について
<1>Zoom にてライブ配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。
■アーカイブ配信について
<1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。
<3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

8月26日(水) 「フィジカル AI による産業変革の動向」 申込日 月 日

Table with 2 columns: Field (e.g., 貴社名, 所在地) and Value (e.g., 〒, ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先))

いずれかの口に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

Registration form with checkboxes for 会場受講, ライブ配信, アーカイブ配信 and fields for 氏名, 所属部署・役職, TEL, FAX, E-mail.

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

Table with 2 columns: 通信欄 and empty space for address details.

●E-mail アドレス登録受付 & ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]
□セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26474-1

